



佐野元春

MusicUnited.

#01

「世界は誰の為に -MusicUnited version」について

「MusicUnited。」(ミュージック・ユナイテッド)と命名されたこの試みは、佐野元春と独立系ミュージシャンたちとのコラボレーション作品を、音楽配信に限定してシリーズ販売していこうというもの。第一回配信シングル「世界は誰の為に」では元春が書き下ろした新曲に、深沼元昭(Mellowhead)、山口洋(HEATWAVE)、藤井一彦(THE GROOVERS)の三人がボーカルで参加。変革のためのロックンロールを高らかに奏でている。

ハートランドからの手紙#202

text=佐野元春

そもそも我々は独立していた。別に集う必要などなかったのだ。しかしある日聞いた。我々のこれまでの道程で得た戦利品をおのおの持ちよって、一度俯瞰から眺めてみてはどうかと。声をかけた相手は三人。深沼元昭、山口洋、藤井一彦。賛同を得て我々は握手をした。

僕が書いた曲のリリックを割り振ってそれぞれ四人で唄った。それぞれがソロを取るところもあれば全員でハーモニーを取るところもある。誰かが歌えばそれに誰かが応えるという仕掛けだ。レコーディングは終始楽しかった。共感の伝達がそこにあった。良い景色がそこにあった。

ロック・ミュージシャンは若いうちに稼いでおけと言う。年を取ってからじゃだれも見向きもなくなるから、と言う。そうかもしれない。しかしソングライターは一度ソング・ライティングを始めたらよほど理由がない限り止めることはできない。いくつになろうがなるまいが、売れようが売れまいが、唄いたい言葉が溢れてくると唄わずにはいられない。ソングライターとは、そういう生き物なのだろう。

同志の連帯、なんて今や時代錯誤も甚だしい。あらゆるモノゴトの動向に、必要以上にお金の事情が絡んでいるかのような今。連合はあっても連帯はむずかしい今。僕らが見ているあのメインストリームとは、真のメインストリームなのか。二重三重のトリックを我々は見破ってしまいたい。そして笑ってしまいたい。

ある目的を持って書かれた曲とそれを求めている聴き手との幸福な邂逅を求めて。今ある仕組みに変革の口笛を。

いつも、いつでも、いつまでも、MusicUnited.

2007年4月

世界は誰のために -Change
words & music: moto sano

Change.
時間畑のハイウェイ
Change.
それが愛という
Change.
たそがれてく文明
Change.
それだけの理由

We've gotta change
あなたがいくつだろうと
We've gotta change
かまっちゃいられないけど
We've gotta change
そんなにくよくよしても
We've gotta change
時は過ぎるだけ

Change.
からまわりのフィーバー
Change.
それが僕という
Change.
情けなくロールオーバー
Change.
夢をみる理由

We've gotta change
あなたが誰だろうと
We've gotta change
かまっちゃいられないけど
We've gotta change
そんなにじたばたしても
We've gotta change
時は過ぎるだけ

色あせてゆく夕暮れを
辿りながら街灯り
暮れなずんだ未来よ、眠れ

We've gotta change
あなたがどこにしよう
We've gotta change
かまっちゃいられないけど
We've gotta change
そんなにびくびくしてちゃ
We've gotta change
時は過ぎるだけ

We've gotta change
世界はダレノタメに
We've gotta change
そして僕はナンノタメに
We've gotta change
永遠とあるこの迷宮
We've gotta change
出口求めて

01. 世界は誰の為に (MusicUnited version)

Words and Music : Moto 'lion' Sano

Musicians are:

佐野元春 Vocal, Guitar, Tambourine

深沼元昭 Vocal, Guitar (Mellowhead)

小松シゲル Drums (Nona Reeves)

高桑 圭 Bass (Great3)

kyOn Organ

山口 洋 Vocal (HEATWAVE)

藤井一彦 Vocal (GROOVERS)

Produced by 佐野元春

Co-produced by 大井 'スパム' 大輔

Recorded by 伊藤隆文

Mixed by 渡辺省二郎 at tomtom studio、東京

Recorded at 2007.2 / 音響ハウス、東京

DaisyMusic